

平成 28 年度

決 算 報 告 書

第13期事業年度

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

国立大学法人香川大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人香川大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,440	10,494	54	(注1)
うち補正予算による追加	-	1	1	
施設整備費補助金	645	810	165	(注2)
うち補正予算による追加	-	167	167	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	328	305	△ 23	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	58	38	△ 20	(注4)
自己収入	20,187	21,416	1,229	
授業料、入学金及び検定料収入	3,908	3,896	△ 11	(注5)
附属病院収入	16,126	17,195	1,068	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	152	324	172	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,375	1,504	129	(注8)
引当金取崩額	132	171	39	(注9)
長期借入金収入	4,010	4,010	0	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	143	143	(注10)
計	37,178	38,897	1,719	
支出				
業務費	29,923	30,570	646	
教育研究経費	14,393	13,461	△ 932	(注11)
うち補正予算にかかる授業料免除事業	-	1	1	
診療経費	15,529	17,108	1,578	(注12)
施設整備費	4,714	4,859	145	(注13)
うち(三木町)総合研究棟改修(農学系)事業	-	167	167	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	328	305	△ 23	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,375	1,462	86	(注15)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	836	796	△ 39	(注16)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	37,178	37,994	816	
収入-支出	-	902	902	

※上記の金額は、すべて百万円未満切捨てで表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う退職手当事業に伴う特別運営費交付金が交付されたこと等により、予算金額に比して決算金額が54百万円多額となっている。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成28年度補正予算により、予算金額に比して決算金額が165百万円多額となっている。
- (注3) 補助金等収入については、国からの補助金の減少により、予算金額に比して決算金額が23百万円少額となっている。
- (注4) 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金については、大学改革支援・学位授与機構からの補助金の減少により、予算金額に比して決算金額が20百万円少額となっている。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者の減少等により、予算金額に比して決算金額が11百万円少額となっている。
- (注6) 附属病院収入については、病床稼働率の向上に伴う収入増により、予算金額に比して決算金額が1,068百万円多額となっている。
- (注7) 雑収入については、科学研究費補助金間接経費受入額の増等により、予算金額に比して決算金額が172百万円多額となっている。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国、特殊法人及び民間からの受託研究の増加等により、予算金額に比して決算金額が129百万円多額となっている。
- (注9) 引当金取崩額については、対象者の増加等により、予算金額に比して決算金額が39百万円多額となっている。
- (注10) 前中期目標期間繰越積立金取崩額については、平成27年度から繰り越した退職手当及び年俸制導入促進費の執行に伴うものであり、予算金額に比して決算金額が143百万円多額となっている。
- (注11) 予算上診療経費として計上しているものを計画上教育研究経費に計上したこと、及び経費の節減等に努めたため、予算金額に比して決算金額が932百万円少額となっている。
- (注12) 予算上教育研究経費として計上しているものを計画上診療経費に計上したこと、及び病床稼働率の向上による診療経費の増加等により、予算金額に比して決算金額が1,578百万円多額となっている。
- (注13) 注2、及び注4に示した理由により、予算金額に比して決算金額が145百万円多額となっている。
- (注14) 注3に示した理由により、予算金額に比して決算金額が23百万円少額となっている。
- (注15) 注8に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が86百万円多額となっている。
- (注16) 長期借入金償還金については、借入金利率の見直し等により、予算金額に比して決算金額が39百万円少額となっている。